

2008 年度

科目名 日本史学	対象学科・学年 教育教福2回生	担当者 藤澤 典彦
授業テーマ 文様・図像を通してみる日本の歴史		
授業の概要と目標 我々の生活は常に様々な文様・図像に囲まれた中で営まれている。それらは各時代の人々が何を重要と考えたかを具体的に示している。その変化の相は各時代の精神の変容の軌跡である。文様・図像の変化の中に歴史の展開を見る。		
評価方法 テストと出席で評価する		
テキスト 使用しない（講義毎に資料プリントを配布する）	著者	出版社
参考書 内容が多岐にわたるため特になし。講義の中で指示する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 文様とは何か 2. 石器時代の文様 3. 縄文時代の文様①土器の文様 4. 弥生時代の文様①土器・銅鐸の文様 5. 古墳時代の文様②刀装具の文様 6. 古墳時代の文様③石室・石棺の文様 7. 瘴邪（魔よけ）の文様 8. 仏教文化の流入と文様 9. 四神と宇宙観 10. 蓮華文の展開 11. 唐草文の展開 12. 連珠文の展開 13. 宝相華文様の展開 14. 山岳文様の展開 15. 前期まとめ 16. 中世～近代の文様の性格 17. 秋草文様の世界 18. 雲文の展開 19. 格狭間の文様化 20. 剣頭文・雷文の世界 21. 昆虫文様の世界 22. 巴文様の展開 23. 家紋の成立 24. 縞文様の流行 25. クルス文様の展開 26. 吉祥文様の展開 27. 雪文様の展開 28. 星文様の展開 29. ハート文様の展開 30. 後期まとめ		